

平成26年度 大学院人文科学府修士課程第2期入学試験問題  
(イスラム文明史学)

問題1

マムルーク朝のマムルーク制度、オスマン帝国のカプクル制度、サファヴィー朝のグラーム制度を説明した上で、三者を比較して論ぜよ。

問題2

年代記という史料の性格とその限界について論ぜよ。

問題3

次の英語を日本語に翻訳せよ。

※著作権保護のため、この Web 公開版では問題文を削除した。引用箇所は以下のとおりである。

Sholeh A. Quinn, *Historical Writing During the Reign of Shah Abbas*, Salt Lake City, 2000, pp.22-23.